

■■ 平成 28 年 10 月 19 日 (水) ■■

～ 合同防犯パトロール & 自転車防犯診断キャンペーン ～



栄東連合町内会では、毎年春と秋の年 2 回、子どもの見守りと自転車の盗難防止を目的に、東警察署と合同で「防犯パトロール」と「自転車防犯診断キャンペーン」を実施しています。

今回は、日の丸会館に約 30 名が集合し、のぼり旗を手にイオン栄町店の裏手に設置された「栄町交通広場」の駐輪場までパトロールと街頭啓発を実施しました。

栄町駅周辺の歩道は、昨年 6 月から「自転車放置禁止区域」に指定され、放置自転車は即時撤去されることになりました。

自転車は走行中だけではなく、駐輪する際にもマナーを守り、歩道者の交通環境確保に向け、ご協力をお願いします。



■■ 平成 28 年 10 月 25 日 (火) ■■

～ 〔防災活動〕 避難所運営ゲーム (HUG) ～



東区地域防災活動手順書説明会が日の丸会館で開催され、栄中央第一町内会や栄町町内会をはじめとする第 4 分区の町内会など 48 名が参加しました。

最初に、地震や風水害への日頃の備え、災害発生時における行動のとり方等の説明を受けた後、4 班に分れて HUG を行いました。

HUG とは 避難所運営ゲームの頭文字を取ったもので、避難所に見立てた平面図に避難者を適切に配置で

きるか、避難所で起こる様々な出来事に、どう対応していくかを模擬体験するゲームです。

今回は、1 月の厳寒期に震度 6 強の地震が発生したと想定。栄小学校を避難所として、避難者の条件を書いたカードをめくりながらゲームスタート。

お母さんがインフルエンザの可能性が高い家族やペットは家族なので一緒に避難所で生活すると主張する方などの条件カードを引く度に、各班で熱心に議論し最適な対応策を検討していきました。



■■ 平成28年10月28日（金） ■■
～ 街頭防火キャンペーン ～



栄町ひのまる少年消防クラブ員が拍子木（ひょうしぎ）を打ち鳴らし、それに合わせて皆で「火の用心」と大きな声で呼びかけながら地下鉄東豊線栄町駅周辺を歩いた後、店の出入口付近で買い物客や道行く市民に啓発ティッシュを配布し火災予防を呼びかけました。

昨年度、東区で発生した火災の発生原因は、①放火、②電気関係、③こんろ、という順位となっています。

放火されることのないよう、ごみ出しのルールを守るとともに、家の周りの整理整頓に努めることが大切です。

また、これからの季節はストーブなどの暖房器具による火災の多発が懸念されますので、器具の点検や周囲の整理整頓に努め、「火災のない安全安心なまち、笑顔あふれるまち」にしましょう。

10月15日（土）から31日（月）までの17日間、全市一斉に「秋の火災予防運動」が実施されました。

栄東地区では、ザ・ビッグエクスプレス栄町店に防火委員や町内会役員、消防職団員、栄町ひのまる少年消防クラブ員が集まり「街頭防火キャンペーン」を行いました。



■■ 平成28年11月11日（金） ■■

～ 交通安全 街頭啓発（冬の交通安全市民総ぐるみ運動）～



11月11日（金）から20日（日）までの10日間、全道一斉に「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」が実施されました。

栄東地区では、11日（金）に連合町内会や単町内会役員、交通安全指導員、交通安全母の会、交通安全協会、緑化協会のメンバーなど約90人が地下鉄東豊線栄町駅周辺で街頭啓発を行いました。

降雪期を迎え、降雪・吹雪による視界不良や路面凍結等による道路環境の悪化が懸念されます。

冬道は、「急発進」、「急ブレーキ」、「急ハンドル」等、「急」がつく運転を控えスピードダウンを心がけましょう。

また、年末年始にかけて飲酒の機会が増えますが、飲酒運転は絶対にやめましょう。

